

## <臨床研究に関する情報公開文書>

この文書は、患者様のカルテに記載された臨床情報および検査結果（検査で撮影した画像データを含む）を研究試料として使用させていただくことを説明するために作成されたものです。

この研究は、当院の倫理審査委員会の承認を受けております。

### ○研究課題名

FDG-PET 検査における至適投与量および収集時間の検討

### ○研究の意義・目的

FDG-PET 検査とは、 $^{18}\text{F}$ -FDG（フルデオキシグルコース）という放射線を放出する薬剤を使った画像検査です。体内に投与された  $^{18}\text{F}$ -FDG はがん細胞に取り込まれやすい性質があり、その体内分布を専用の装置で撮影することにより、がんの位置や大きさ、進行度等を調べることができます。

FDG-PET 検査では微量ですが放射線を出す薬を使用するため、検査を受ける患者様が被爆することになります。また検査時には 20 分ほど撮影装置の中で動かないでいる必要があります。患者様によっては苦痛に感じる場合があります。

この研究では、検査を受ける患者様の体格などを基に投与する薬の量や撮影時間を調節することができないかどうかを検討します。これにより、患者様の被爆低減や、検査時の負担軽減に繋がる可能性があります。

### ○研究の方法

当院で撮影された FDG-PET 検査の画像と患者様の体格情報（身長、体重、BMI、体表面積）を基に調査を行い、適切な薬品の使用量や撮影時間を検討します。

### ○研究の対象となる方

2020 年 4 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日までの間に、当院で FDG-PET 検査を受けられた患者様。

### ○研究に用いる情報・試料の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、血糖値、病歴

試料：FDG-PET 検査の画像データ

今回研究に使わせていただくデータは、すでにカルテに記録として残っているものですので、改めて検査や手技をお願いすることはありません。また、研究に患者様個人が特定されるような情報は使用しません。研究成果は学会や論文等で発表させていただくことがあります。個人情報を公表することは一切ありません。使わせていただいたデータは研究終了後速やかに適切に破棄します。この研究にご協力頂けない場合のみ、別紙にてお申し出ください。協力できない場合でも、患者様に不利益が生じることはありません。

また、参加同意後もいつでもこれを撤回できます。研究への参加をご希望されない方、また参加同意を撤回されたい方は、お手数ですが備え付けの書類にご署名頂き、放射線技術科または臨床研究推進センターまで提出をお願い致します。

令和5年3月22日

《問い合わせ先》

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528

茨城県立中央病院 医療技術部 放射線技術科

倉田 悟至

電話：0296-77-1121

FAX：0296-78-9756

< 不同意書 >

茨城県立中央病院長殿

○研究課題名

FDG-PET 検査における至適投与量および収集時間の検討

私は、上記研究における臨床データの使用について、了承致しません。

令和 年 月 日

本人（患者様）氏名 \_\_\_\_\_（自署）

代諾者 氏名 \_\_\_\_\_（自署）

（本人との関係： \_\_\_\_\_）

<< 問い合わせ先 >>

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528

茨城県立中央病院 医療技術部 放射線技術科

倉田 悟至

電話：0296-77-1121

FAX：0296-78-9756